



くらしによりそい、  
願い実現で  
しっかりがんばる

県議2期8年 **佐藤まさゆき**

**私のお約束**

**くらし応援、安心の子育て**

- 学校給食費無料に、給付制奨学金創設
- 国保料引き下げ、子どもの均等割ゼロ
- 小中学校全学年で、少人数学級
- 介護保険料・利用料の引き下げ
- 県水単価の引き下げで水道料引き下げ
- 住宅リフォーム助成制度の実現

**いのちと安全を守る**

- 志賀原発廃炉、自然エネルギーの普及
- 地震・水害への総合防災対策の推進

- 1967年12月新潟県生まれ。金沢市額新保在住、金沢大学理学部物理学科卒 ● 2011年県議当選（2期）、党県副委員長、県憲法会議代表委員、県原水協代表理事
- 趣味／音楽（ZARD）、映画・落語（柳家小三治）鑑賞
- 民主主義文学会準会員

**佐藤まさゆきサポーター 私たちも応援します！**



**立石 雅昭**  
新潟大学名誉教授

志賀原発はひとたび事故を起こせば、石川県全体に取り返しのつかない被害をもたらします。志賀原発の再稼働を止め、県民の命と暮らしを守るために、佐藤まさゆきさんを心から推薦します。



**原 和人**  
城北病院医師

最近の研究で経済的格差が病気をより深刻にすることがわかりました。安倍政権の下では格差が広がるばかりです。政治をなんとかしないと「いのち」も守れません。佐藤さんの活躍に期待します。



**中内 晃子**  
新婦人金沢支部長

学校は、何かとお金がかかります。義務教育は無償、というのに。みんなで食べる給食も、大切な教育。子どもたちの学ぶ権利や育ちを、社会が支えるために、学校給食費の無料化を求めます。

**あなたの  
願いは、  
私のちから**

議員2期目を通して。

市民の身近なくらしや地域のご相談を受け、すぐに解決できることはすぐに取り組みました。さらに、予算の増額や制度の拡充が必要なものは議会で、現場やみなさんの声を届け、精一杯取り組んできました。子どもの医療費の充実や学童保育、保育園などの制度改善についても、みなさんと取り組んだ成果です。しかし、ごみの有料化など市民の理解を得ずして進められたことは本当に悔しい。市民のくらしが大変な中、みなさんの要望についても道半ば。国いいなりで観光や大型建設ばかりでよいのか、市民のくらしあってこそ。引き続き、みなさんとともにがんばりたいです。

**どんな人？**

1981年金沢市生まれ。十一屋小学校、野田中学校、金沢泉丘高校、埼玉県立大を経て、城北病院で看護師・保健師として8年間勤務。市内天神町在住。家族は夫と猫3匹。学童保育で遊んだ、けん玉や百人一首が今でも得意。

金沢市議会議員

**広田みよ**

3期目へ  
がんばります！



**なぜ議員になろうと思ったの？**

**看** 看護師時代には、多くの患者さんたちと接し、病気や介護状態になって大変なのに、いまの社会保障制度ではカバーしきれない実態を肌身で感じました。保健師時代には、多くの働く方の健診や健康相談を行ってきました。リーマンショックという、アメリカのマネーゲームの破綻の影響で、ここ金沢でも仕事が減ったり失ったり、生

活が一変し困っている方々をたくさん見て相談にのってきました。そんな看護師・保健師時代の経験を通し政治や経済の仕組みが市民の生活をよくも悪くもすることを実感し、市民誰もが安心してらせる政治を実現したいと議員を志しました。

金沢民報

2019年1月号外 発行：日本共産党金沢地区委員会  
〒921-8022 金沢市中村町9-10 TEL/076-243-3400 FAX/243-3527  
日本共産党金沢地区委員会の政策と見解を紹介します。

**日本共産党**

生活相談やご意見、お寄せください！

日本共産党 TEL: 076-220-2407 FAX: 076-260-6588  
金沢市議員団 〒920-8577 金沢市広坂1-1-1  
E-mail: jcp.2kccd@m3spacelan.ne.jp

ブログ  
「広田みよのみよみよ日記」でリアルタイムに発信しています！

みよみよ日記 検索



もご覧ください



## みなさんと取り組み実現したもの(一部)

ごみ有料化についても署名やアンケートを実施



2015年7月

### 子どもの医療費窓口無料化へ!

みなさんの取り組みが実を結びました! 完全無料化、高校卒業まであと一歩です。

2016年12月

### 第二庁舎建設の上空通路と議会棟移設を断念させる



2017年3月

### 就学援助制度の入学準備金の支給前倒しが決定!

新入学生1,200人について、8月だった支給を3月に前倒しさせ、補助単価も増加。みなさんと取り組んだ待ちに待った要求が実現しました。

2017年6月

### 多様な社会の実現へ!

金沢市立図書館の申し込み用紙の性別記入欄の改善を求め、性別欄のところに「記入は任意」とする。当事者のみなさんの粘り強い取り組みと、図書館行政の理解が実を結びました!!

2018年3月

投票用紙について、男女の表記がなくなり色で分けられることに。

2018年3月

### 学童保育職員の処遇改善と、地元負担の解消!

2018年7月

### 小中学校の普通教室にエアコン設置が決まりました!

# 実現まで頑張ります!



**市民のための国民健康保険に**

- 保険料が高すぎて払えない世帯がおよそ2割。払えない保険料に引き下げます。

**ごみ有料化、宿泊税は見直します**

**学生がお金の心配なく安心して学べるように**

- 給付制奨学金制度の創設。
- 家賃補助や公共交通の補助などに取り組みます。

**年齢を重ねても安心してらせるように**

- 高い介護保険料の引き下げ。
- 病院や買い物に行けるコミュニティバスの拡大に取り組みます。

**災害、大雪から市民を守る!**

- 除雪範囲の拡大、市民参加の防災計画に取り組みます。

**大型箱モノ事業や観光整備ばかりでなく、市民のくらし充実へ**

● 憲法で保障された健康で文化的な生活を誰もが送れるように税金の使い方を見直します!

**市民の声を聞き、議論ができる議会へ**

● ごみの有料化や宿泊税など、市民の理解が得られずに進められることのないよう民主主義を大切にします。

**地域経済活性化のために**

- 消費増税10%は中止を国へ求めます。
- 地方交付税率の引き上げ。
- 地元の企業を支援します。

**子どもの命と健康を守る**

- 子どもの医療費助成制度を、高校卒業までに。
- 完全無料化に取り組みます。

**安心してはたらき子育てできるように**

- 保育所や学童保育の予算増大と充実、学校給食の無償化に取り組みます。

**だれもがくらしやすい金沢に**

- LGBTの方々への制度充実など。

**原発は廃炉に**

- 金沢は志賀原発の大株主であり廃炉を求めるよう取り組みます。

**議会のチェック機能を果たします**

- 金沢市議会は大多数が市長派。しかし議員の役割はチェック・監視機能です。予算も決算も厳しくチェックし、クリーンで市民のための市政にしていきたい。

# もっと届ける声がある。 佐藤まさゆき

# もっと実現させたい願いがある。

県議会に送っていただき8年、「くらしの切実な声と原発ゼロの思いを、まっすぐ県政に届けたい」の一の一念で力一杯頑張ってきました。

議場では、知事から県民のくらしの痛みに応える声、原発ノーの思いを聞いたことがありません。

議会も残念ながら、知事の提案に何でも賛成の状況です。こうした中で、一人意見を言うのは勇気もいります。しかし、

たくさんの切実な思いに励まされ、毎議会の質問に立ってきました。子どもの医療費窓口無料をくりかえしもとめ、県の姿勢を変えさせ、今では多くの市町で高校卒業まで窓口無料が実現しました。署名用紙を持って何度も県に要請に来られたお母さんから「これで安心して病院に行けます」と言われた時、議員として頑張ってきて本当によかったと思いました。

安倍政治の下、格差と貧困がひろがり、くらしが厳しくなる中、くらし・福祉を守る自治体の役割が切実にもとめられています。

**「もっと届ける声がある」**  
**「もっと実現させたい願いがある」**、佐藤まさゆきは全力でがんばります。



<p><b>声を県政に届ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「給付制奨学金を」「小中学校にエアコンを」など県民から寄せられる声を県政に届けるために奮闘。当選以来7年半で162件の請願の紹介議員に。これは全請願の9割近くになります。</li> </ul>	<p><b>力あわせ県政を動かす</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子どもの医療費窓口無料を求める県民の声を力に、くりかえし議会で質問し、県の姿勢を変えさせ、多くの市町が18歳まで窓口無料を実現しました。</li> <li>● 高すぎる県水の料金と責任水量の引き下げ、少人数学級の実現でも、成果を上げてきました。</li> </ul>	<p><b>県政をチェック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 大型開発優先、福祉切り捨てで、土木費は全国上位、福祉・民生費は全国下位となっている県予算の転換を求め、唯一の野党県議として奮闘。</li> <li>● 志賀原発の廃炉、議会の海外視察の中止、知事退職金の減額などを求めてきました。</li> </ul>
--	---	--

## 「消費税10%・9条改憲ノー」の声に答えて

安倍政権は、9条改憲、消費税10%を強行しようとしています。佐藤まさゆき県議は、「増税ストップ、改憲ノー」の声を地方から国政に届ける先頭に立って、県議会でも国民運動でも奮闘しています。

2018年12月県議会	共産	自民	公明	未来	他
消費税増税中止を求める請願	○	×	×	×	×

ご意見をお寄せください

党石川県委員会・佐藤

TEL 076-243-2877

FAX 076-247-1080

ホームページ  
http://masayuki.jcpweb.net/

  